

宇都宮市立宝木中学校PTA

所在地: 栃木県宇都宮市細谷町604番地 / 全校生徒数: 368名

学校・家庭・地域との連携による生徒の健全育成をめざした取組

学校の特徴

創立36年目。人権尊重を基盤とし、豊かな人間関係に支えられた『ぬくもりと夢のある学校づくり』を推進しています。

地域の特徴

宝木用水に沿って農地が開発され、のどかな田園風景が残っている。集合住宅をはじめ宅地が造成され、人口が増加している。近くに宇都宮環状道路があり、市街化の様相を強めている。

活動内容

特徴的な活動

○創立記念断郊協歩大会における協力支援並びに地域の防災意識の高揚

全生徒が励まし合い協力しながら(協歩)、約15kmの距離を完歩する(断郊)ことで、生徒の健康維持や体力増強を図るとともに、学級の絆を深め、郷土を再発見する機会になっている。PTA会員が、生徒の安全確保や豚汁等の用意を行っており、約150名の保護者と地域の方に協力いただいている。豚汁等を作るときに「かまどベンチ」を活用し、災害などの非常時には炊き出し用かまどとして活用することができる。学校が地域防災の拠点としての機能を高め、防災意識の高揚に寄与している。

○研究授業における生徒の自習体制の支援

全教員が研究授業を参観できるよう、PTA会員が生徒の自習体制を見守っている。授業研究会において活発な意見交換ができ、生徒の学力向上と教員の授業力向上に大きく貢献している。

○生徒の地域ボランティア活動の支援

PTA会員や地域の団体で組織する「宝木中学校魅力ある学校づくり地域協議会」の協力で、生徒が地区体育祭や宝木まつり、敬老会などの地域行事にボランティアとして参加している。自己有用感が高まり、心豊かでたくましい生徒の育成に寄与している。

○PTA研修委員会と共催した生徒・保護者対象の講演会

毎年実施している「薬物乱用防止教室」や「性教育講話」を、PTA研修委員会と共催で開催し、保護者にも参加を呼びかけ、研修の機会を提供している。

○宝木中学校区PTA連絡協議会の実施

近隣の小学校4校と本校のPTA役員が一堂に会し、各学校の活動内容を紹介したり、児童生徒の健全育成を図るための取組を話し合ったりして、PTA活動の活性化に努めている。



創立記念断郊協歩大会



かまどベンチの活用



薬物乱用防止教室



地区敬老会への参加

成果

○保護者が学校に来る機会を多く設けることで、教職員と保護者が一丸となり、常に子どもたちを中心に据えた活動や教育環境づくりに貢献できるとともに、地域の防災意識の高揚にも役立っている。

○生徒が地域行事等においてボランティア活動をすることで、自己有用感が高まり、地域の方とふれあうことで地域の活性化にもつながっている。

課題

○年間活動計画に従いPTA会員が協力して活動を展開しているが、会員数の減少に伴い徐々に参加者が限定されつつある。前年度踏襲ではなく、新たな取組を展開しようとする機運を高めることが課題となっている。